

コミュニティデザインとビジネス科目群

V 開講科目と講義内容（シラバス）

科目コード	OG275	科目名	サステナブルコミュニティの思想と実践	科目群	第2群
担当者	大和田 順子（オオワダ ジュンコ）				
開講日程・時限	夏期集中9月9日、10日、11日（10:00～17:00）	授業方式	対面	単位数	2単位
備考	履修人数制限（定員 30 名）				
授業の目標	SDGs は世界共通の課題とその目標ですが、私たちの暮らしとも密接な関わりがあります。本講座では、SDGs の視点から私たちの暮らし、都市部と農山村コミュニティとの関係・支え合い、サステナブルな社会の実現について考えます。				
授業の内容	私たちが暮らす首都圏は食料やエネルギーの自給率が大変低く持続可能とはいえない状況で、農山漁村や世界に支えられています。一方、農山村の多くが過疎・高齢化し、持続可能性が危ぶまれています。本講座では SDGs の自然資本関連の目標に注目し、有機農業や生物多様性、関係人口、「SDGs 未来都市」等の取組に着目します。 また、フィールドワークを通じ、都市農村協働による新たな価値創出（ソーシャル・イノベーション）や、サステナブルな暮らし・地域・社会について考えます。				
授業計画	第1日 第1回 オリエンテーション：自己紹介、SDGs、サステナビリティ 第2回 森里川海のつながり／「世界農業遺産」1 第3回 「世界農業遺産」2 第4回 「大崎耕土 SDGs クエスト」（グループワーク） 第5回 有機農業＆生きものと共生する地域づくり 第2日 第6回 フィールドワーク：持続可能な地域づくり 第7回 ～埼玉県小川町・有機の里～ 第8回 講話（有機の里づくり）、見学（霜里農場）、 第9回 体験（有機野菜里山ランチ）、小川町まちあるき 第10回 第3日 題11回 フィールドワークの振り返り 第12回 「SDGs 未来都市」 第13回 関係人口「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」 第14回 世界の課題とこれからの私たちの暮らし（グループワーク） ＊状況により第2日の実施方法・内容に変更が生じる場合があります				
成績評価方法	平常点および期末レポートの総合評価				
講義中に直接使用する教科書	適宜資料を配布します				
上記教科書以外の参考図書	新川達郎監修、2024、『コミュニティ・デザイン新論』、さいはて社、3,300 円（税込）。 大和田順子他、2022、『SDGs を活かした地域づくり』、晃洋書房、2,200 円（税込）。 大和田順子、2011、『アグリ・コミュニティビジネス』、学芸出版社、1,980 円（税込）。				
その他（HP 等）	http://collections.unu.edu/view/UNU:6398#viewAttachments イヴォン・ユー責任編著者、2018、『世界農業遺産への道のり』、国連大学。				